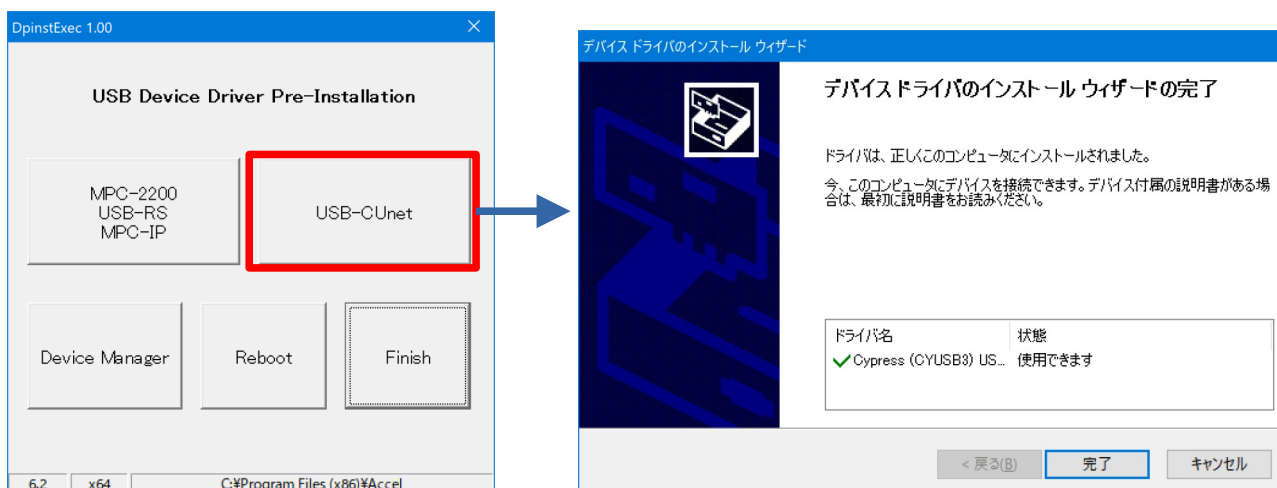


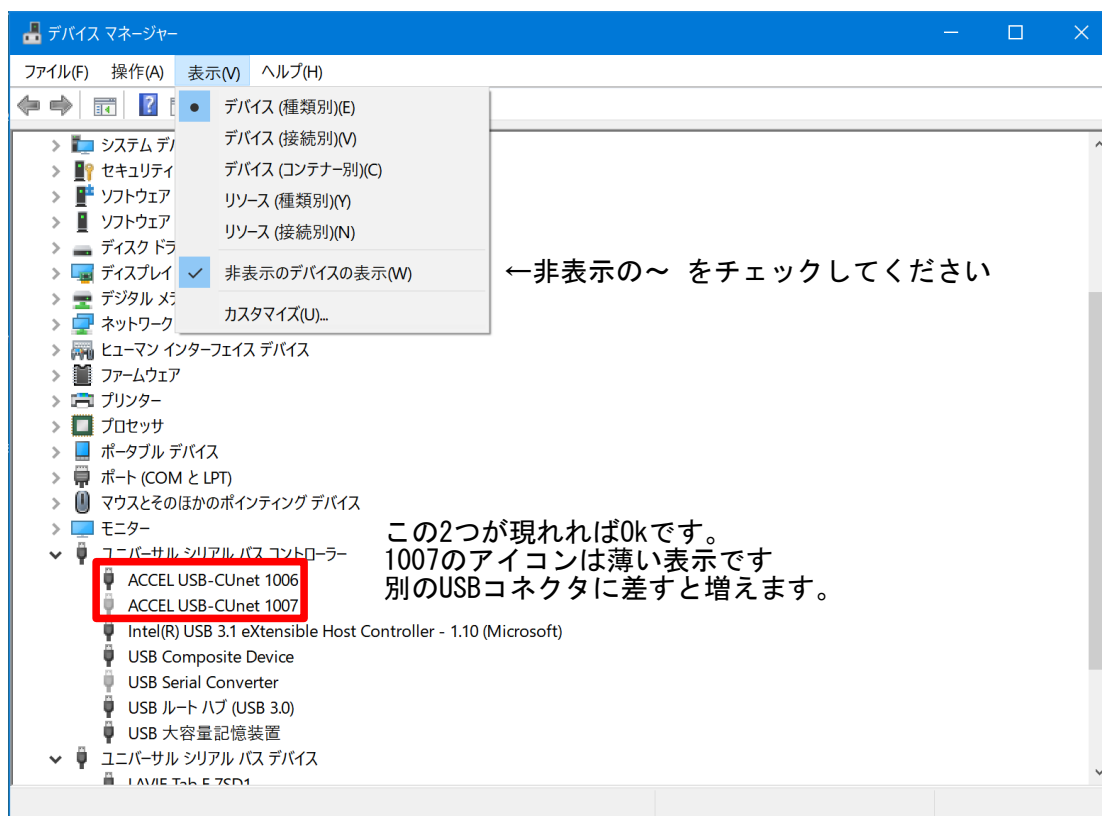
USB-CUnetはWindows10 64ビットでの動作を確認をしています。
アプリケーションが32ビットでもデバドラは64ビット用が必要です。32ビット用のデバドラは入りません。

下記は通常のセットアップ手順です。

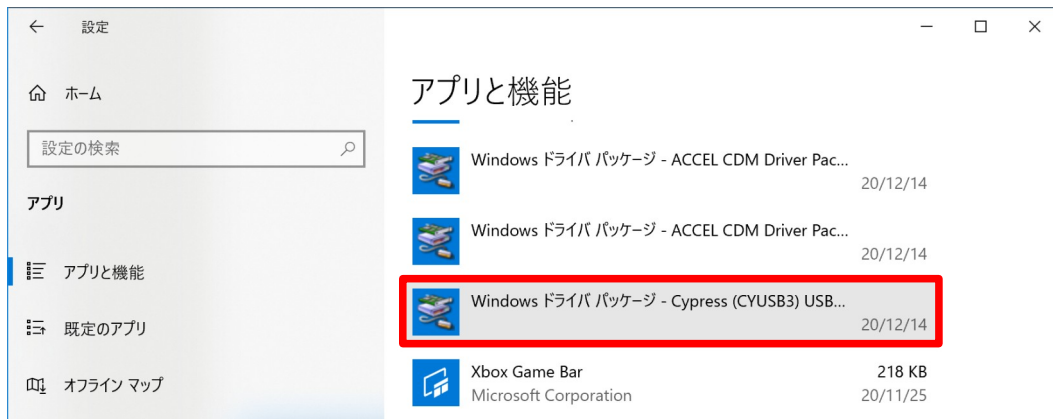
PCにUSB-CUnetを接続しないで、弊社ホームページ「開発ツールダウンロード」の No.0020 Accel_Setup_jpn.msi をダウンロードして実行します。
ウィザードが終了するとデバイスドライバのプリインストールウィンドウが出ますので、USB-CUnetボタンを押します。
正常にデバドラのプリインストールが完了すると右のようなダイアログが出ます。



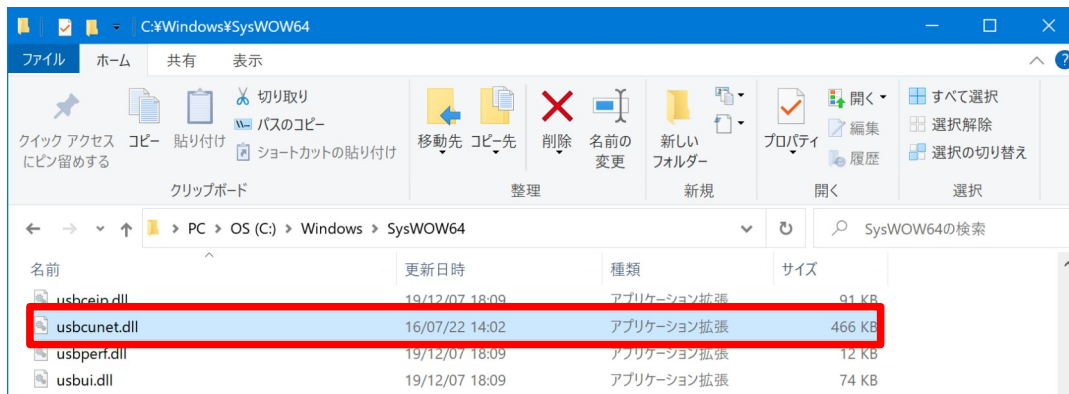
USB-CUnetを接続します。
ドライバ関係のファイルが所定のフォルダにコピーされてデバドラがインストールされます。
正常にインストールされるとデバイスマネージャに表示されます。



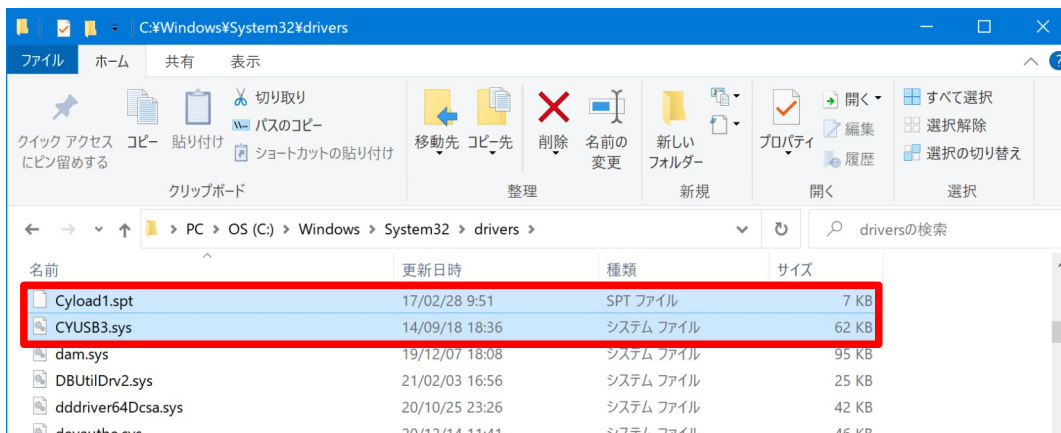
「アプリと機能」の表示です。



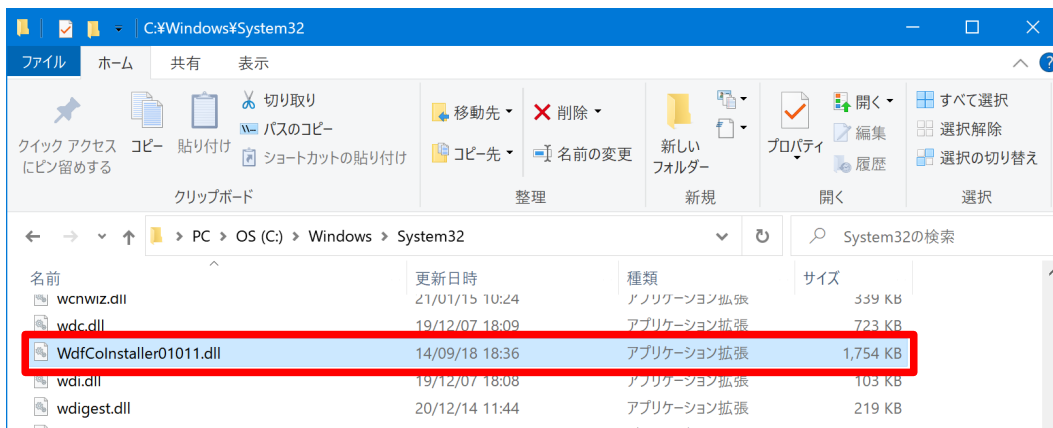
Windows¥SysWOW64フォルダーまたはアプリケーションと同じフォルダにusbconet.dllがあることを確認してください。



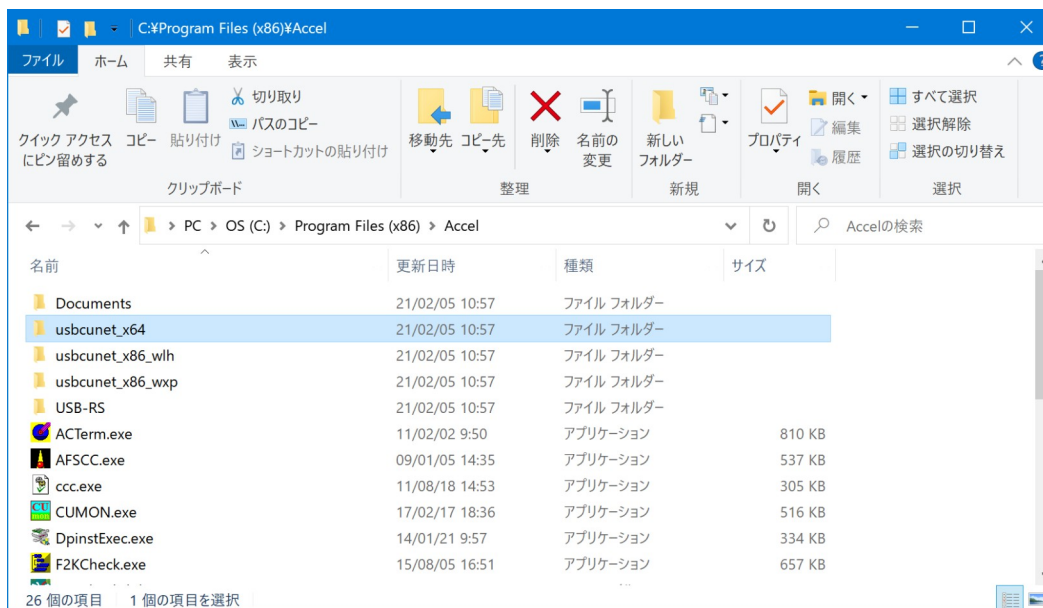
Windows¥System32¥driversに2つのファイルがコピーされます。



Windows¥System32にWdfCoInstaller01011.dllがコピーされます。



1ページの Accel_Setup_jpn.msi を実行すると Program Files (x86)¥Accel フォルダにファイルがコピーされます。(CUnetの運用には不要なファイル、ツールも沢山ありますが害はありません)



usbacunet_x64 フォルダに 64ビット用のデバドラなど必要ファイルがあります。
dpinst_x64.exe は1ページのプリインストールを行うアプリです。
(通常、これを実行する必要はありません。)

